

新型コロナウイルス感染防止対策について

1.競技名 サッカー **競技**

2.種目委員長名 酒井 宏暢

3.感染対策

1).競技についての対応

- ・グラウンド内に入場できる人数を制限する。（選手25名+指導者3名+役員+審判）
- ・保護者でグラウンド内に入場できるのは、各チーム登録した保護者に限り撮影を認める。（ビデオ1名、緊急車両1名）
- ・飲水タイム、ウォーターブレイクを設け、マイボトルでの引水を徹底する。
- ・開会式、閉会式は行わない。及び、試合前のセレモニーを行わない。

2).検温についての対応

- ・選手の検温については、一覧表で顧問から朝の受付で提出してもらう。
- ・認められた保護者（各チーム2名）については、大会主催者が作成した応援者検温提出用紙に記入した用紙を、競技場入口受付に提出して、ビブスを着用してもらう。忘れた方には、受付で検温を行ってもらう。（検温提出用紙は、作成したものを各学校にメールで送り、各学校の顧問から生徒に配布し、生徒から保護者に渡す。）
- ・競技役員は、岐阜県サッカー協会が使用する検温記入カードに記入してもらい、役員受付に提出する。

※すべて、検温で37.5度以上の熱がある場合は競技場内への入場を遠慮してもらう。

3).消毒について

- ・各学校の待機テントにも、各学校で責任をもって消毒液を持ってきてもらい、競技からもどる毎に消毒を行ってもらう。
- ・共有する競技器具は、その都度消毒をする。その場合の消毒液は、大会本部で用意した、スプレー式アルコール消毒と雑巾を準備する。（ボール・審判フラッグ）

4).競技場内への入場制限について

- ・ピッチには試合をする2校とアップをする2校のみの入場とする。アップはピッチ奥に距離をとって動ける場所があるので、そこを利用する。
- ・本部側のネット近くでは試合の観戦等を禁止する。

5).その他（熱中症対策等も含む）

- ・競技役員の昼食は、大会本部で用意し、密にならないようにして食べてもらう。
- ・選手の飲み物は、各個人で用意してくることを顧問を通じてお願いします。
- ・こまめな給水を各テントで顧問、保護者を中心に呼びかける。
- ・ピッチに入場する際は、かならず指先消毒を行う。